

# 2022 年度「全国伝統的工芸品公募展（展示会・優秀作品展）」「公募展授賞式」

## 運送・展示・レイアウト等業務の公募について（企画公募）

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会では、2022 年度「全国伝統的工芸品公募展（展示会・優秀作品展）」「公募展授賞式」レイアウト・会場設営・運送・展示等業務の委託先を公募いたします。ご希望の方は、以下の条件に沿ってご応募ください

### 1. 概要

#### 1) 開催スケジュール及び会場

※作業日程は後述「3. 作業日程（予定）」の項目参照

- ・展示会 : 2022 年 12 月 2（金）～12 月 12 日（月）  
国立新美術館 展示室 1D（東京都港区六本木 7-22-2）
- ・優秀作品展 : 2023 年 1 月 4 日（水）～2023 年 1 月 12 日（木）  
伝統工芸青山スクエア（東京都港区赤坂 8-1-22）
- ・授賞式 : 2023 年 1 月 19 日（木）  
明治記念館（東京都港区元赤坂 2-2-23）

#### 2) 応募作品見込み数

総数 約 260 点（昨年 254 点：内訳 織物・染織品 約 55 点/陶磁器・漆器・木工品・金工品等 約 199 点）

### 2. 委託業務の内容

#### 1) 展示会場（展示会・優秀作品展）の設営及び会期後の撤収

主催者による指示に基づき、展示会場のレイアウト及び設営を行う。会期終了後、撤収作業を行う。

#### 2) 開梱・搬入・展示・搬出（移動時の再梱包を含む）

展示会・優秀作品展・授賞式の各会場間への搬入及び搬出等の輸送を行う（応募者からの応募作品送付先は当協会となるため、輸送前に一度当協会にて開梱し、作品の内容及び状態確認作業を行う）。また、主催者による応募作品一覧を基に、送付される作品を開梱し、指示に基づいて展示を行う。額の吊り下げ、着物の展示あり。優秀作品展及び授賞式も同様。※作業日程は後述「3. 作業日程（予定）」の項目参照。

#### 3) 展示レイアウトの提案及び必要な看板等掲示物の製作

国立新美術館での展示会及び伝統工芸青山スクエアでの優秀作品展でのレイアウト案を提案する。またレイアウトに必要となる看板等の掲示物の作成も行う。

※応募作品は 11 月中旬に確定するので、見積もり段階では 260 点程度を想定（衣桁は 35 本、撞木は 45 本で見積もりください）

※ただし委託者決定後、変更の可能性あり。最終的なレイアウトに関しては当協会と協議の上決定する。

※作成予定のパネル：当協会紹介パネル／伝統的工芸品紹介パネル／公募展の歴史パネル／過去優秀品紹介パネル／伝統的工芸品イラストマップパネル（イラストマップパネル以外はデザイン作成も含む。その他看板及びパネルデザインは当協会支給）

※工芸品のカテゴリー札＋「受賞作品」の札：16～20 枚予定、受賞札作成（ハレパネボードでも可）

(ア) 展示会会場（国立新美術館）のレイアウト

均一に作品が見られる環境とともに、「現代の生活感」を演出するレイアウトにし、本コンクールの意図に沿った作品が選ばれる環境をつくる。

- ・会場は国立新美術館 1 階 1D（1,000 平米）（別紙①参照：図面のうち下半分の 1D を使用）
- ・応募全作品を展示対象とする。
- ・国立新美術館よりレンタルできる無料備品を考慮したレイアウトとすること（別紙②参照：備品カタログ）  
※ただし、無料備品のうち下記は使用可能数量が決まっている為、それを考慮すること。下記参照。

備品内容	数量
彫刻台 W350mm×D350mm×H1100mm	2
陳列台（覗きケース兼用） W1800mm×D900mm×H50mm	56
覗きケース用アクリル板	60
陳列台用サイコロ（大） W350mm×D350mm×H650mm	135
陳列台用サイコロ（小） W150mm×D200mm×H350mm	90

- ・審査会も同会場にて行うため、審査時は 2 次審査会場を会場内に別途設けること。審査会終了後、最終的な一般展示の仕様に変更とすること。
- ・吊り下げ可能な壁面を含みレイアウトすること（染織関連、諸工芸の作品展示を想定）
- ・会場内に工芸品紹介及び公募展紹介（歴史及び過去優秀作品）に関するパネルを設置すること。
- ・入口に当協会支給の暖簾（縦 1200 mm×横 520 mm／スタンド使用時は H1800 mm）を掲示すること（壁面吊下げもしくはスタンドを利用して掲示）
- ・刃物作品展示用の鍵付きのセキュリティ性が高い展示台を**必ず**用意し、受付から見える範囲に配置すること。（刃物は例年 10 点ほど応募がある状況）
- ・盗難防止を考慮すること。（見通しの良さ、什器の種類等）
- ・国立新美術館の可動式の展示パネルの配置についても提案すること。（パネル標準配置図：別紙③参照）
- ・設営・撤収費、運搬費等含むこと。

(イ) 優秀作品展会場（伝統工芸 青山スクエア）のレイアウト（別紙④）

入賞・入選作品のみ展示する優秀作品展を「伝統工芸青山スクエア」にて行う。

※昨年度：入賞作 15 作品、入選作 82 作品。

(ウ) 補足・作成する掲示物に必要なデータは当協会より支給

- ・1 業種（織物、金工品など）まとめて一か所に展示すること。
- ・織染品の展示会場が「和風」な空間になりがちのためモダンさを演出したい。絨毯など幅が広く長い作品の出品も想定されますので、それらの展示方法についてもご提案ください。

4) 会場設営費に必要な備品の提案及びレンタル

レイアウト案に合わせた什器の発注。見積もり段階では 260 点程度を想定（衣桁は 35 本、撞木は 45 本で見積もりください）。刃物作品がある為、セキュリティ性の高い鍵付の展示台の提案も必須。

【参考】2020 度の展示実績（上段：国立新美術館／下段：青山スクエア+授賞式） ※応募点数 254 点の場合

衣桁	両面衣桁	撞木	展示台	展示用サイコロ	量（大中小）	トルソー	フレキシブルトンボ	刃物・小物用展示ケース	生地掛け	映像用モニター
0	20	35	13	60	35	4	6	3	3	1
衣桁	両面衣桁	撞木	展示台	展示用サイコロ	量（大中小）	トルソー	フレキシブルトンボ	生地掛け	壁面パネル	壁面パネル用ワイヤーフック
3	8	10	6	0	13	2	3	2	6	4

### 5) 梱包・返送

応募作品一覧により、予め返送伝票を作成し、主催者の指示により、梱包・返送を行う。また梱包に必要な資材は持ち込みとする。なお運送状況の問い合わせ等への対応を行うこととする。 ※運送保険（上限30万円）を含む返送費は協会負担。

### 6) 審査会での審査補助及び展示替え

国立新美術館にて行われる審査会にて審査補助作業及び入賞作品の移動及び設置業務

### 7) 国立新美術館での展覧会会期中の受付スタッフの手配

- ・勤務期間(予定) 2022年12月2日(金)～12月12日(月)／10日間 (時間 10:00～18:00)
- ・人数 2名／1日 ※12月6日(火)休館日
- ・業務内容 国立新美術館での展示時の受付業務(来場者対応等)

### 8) 展示期間中の破損等の保険を付保

国立新美術館及び青山スクエアでの展覧会会期中の作品破損等による事故品発生時の保険を付保する。  
※参考見積として、1作品あたり30万として260点の展示期間及び運送保険をご提示ください。

## 3. 作業日程(予定)

<作業可能時間>

国立新美術館： 10:00～18:00(延長申請をすれば20:00まで)

伝統的工芸品産業振興協会及び伝統工芸青山スクエア：下記に明記。営業時間外での作業となる。

日付	場所	業務内容
2022年11月14日(月)～18日(金) ※予備日：11月21日(月)～22日(火)	当協会会議室	応募作品の開梱及び確認
2022年11月25日(金)	当協会会議室→国立新美術館	再梱包のうえ、国立新美術館へ移動
2022年11月29日(火)	国立新美術館 (展示会) ※11/30(火)休館日	応募作品の開梱・展示、審査会用展示設営
2022年11月30日(水) ※審査会		審査会にて審査補助
2022年12月1日(木)		展示会用に展示会場の設営
2022年12月2日(金)～12月12日(月)		展示会受付業務(1名～2名/1日)
2022年12月12日(月)		展示会場の撤収作業 (応募作品は作品整理室へ移動)
2022年12月13日(火)  ※搬出は13日厳守。ただし当協会への搬入は12月14日でも可。	国立新美術館→当協会会議室  ※選外品返送作業場所は当協会又は委託業者とする。	応募作品の梱包及び搬出、入選入賞作品は当協会へ移動後開梱。入選外作品の返送手配
2022年12月27日(火) 作業時間：15:00～20:00	伝統工芸青山スクエア (優秀作品展)	設営・展示(青山スクエアの年内営業が15時終了のためそれ以降の作業)

2023年1月4日(水)～1月12日(木)	伝統工芸青山スクエア (優秀作品展)	展示会開催 ※展示期間中の補助は特に不要
2023年1月12日(木)～1月13日(金) 撤去作業は青山スクエア開店時間外とする。 (12日:18:00より) (13日:店舗作業は正午まで。会議室の利用は終日可。梱包返送作業は13日以降でも可)	伝統工芸青山スクエア&当協会会議室 ※入選作品返送作業場所は当協会又は委託業者とする。	展示作品の梱包・搬出・入選作品返送、優秀作品展の什器等の撤収作業
2023年1月19日(木)	明治記念館(授賞式)	受賞作品(約15点)の展示・搬入出作業
2023年1月19日(木)以降	当協会又は委託業者	受賞作品返送

※新型コロナウイルス感染拡大の影響等によりスケジュール等に変更の可能性あり。

#### 4. その他応募条件

今回国立新美術館での展示を伴う為、応募事業者は美術館での展示経験があること。

#### 5. 提出書類

##### 1) 本業務の見積書

※保険は参考見積として、1作品あたり30万として260点の展示期間及び運送保険をご提示ください。

##### 2) 提案書

- ・レイアウト(会場図面含む)の提案
- ・刃物作品展示用のセキュリティ性の高い展示台の提案

##### 3) 会社概要、業務体制表、過去の美術館での展示実績

提出先: [kouboten@kougei.or.jp](mailto:kouboten@kougei.or.jp) まで電子メールで提出。郵送での応募不可。

#### 6. 提出期限

2022年9月12日(月) 15:00 〆切

#### 7. 応募にあたっての注意事項

- 1) 応募企業様よりご提出いただいた見積書その他の書類は、原則としてご返却できません。
- 2) 受託企業に選ばれなかった場合、ご提出いただいた書類の内容に対して、公募主催者側より対価をお支払いすることはありません。予めご了承ください。
- 3) 本件に関するお問合せ等は下記メールにてお願いいたします。電話、面談による対応は原則ご遠慮願います。(事業主体において提出書面による審査を行う。審査内容および結果の公表は行わない。)
- 4) 委託内容は応募作品の内容によって変動する可能性がございますので、予めご了承ください。
- 5) 別紙①～④(国立新美術館及び伝統工芸青山スクエアの資料)は防犯上の理由から印刷したものを郵送もしくは手渡しとなりますので、ご希望の方はメールにて([kouboten@kougei.or.jp](mailto:kouboten@kougei.or.jp))ご連絡ください。

〒107-0052 東京都港区赤坂8-1-22  
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会・企画部(担当:賀来、照井)  
メールアドレス: [kouboten@kougei.or.jp](mailto:kouboten@kougei.or.jp)